

日時:令和5年9月5日(火)13:30~15:00

場所:瀬戸内市地域生活支援センター スマイル

議題~令和5年度 部会課題協議~

○開会挨拶:大塚部会長

【報告事項】

○備前圏域事務局連絡会、岡山県市町村地域自立支援協議会事務局連絡会報告  
(事務局より)

- ・備前圏域事務局会議開催(7月6日)。前年度報告、今年度の計画について。重点課題項目の共有。
- ・岡山県市町村事務局連絡会議開催(8月17日)。の4つの専門部会(人材育成、医療的ケア児等、強度行動障害、就労支援)の現状報告。強度行動障害のコンサルテーション事業が開始。

【グループワーク】2グループに分かれてそれぞれのテーマにて協議

○1 グループ・・・自立生活の実現に関わる事項の協議

- ・自立に向けての社会資源が不足や当事者まで社会資源の情報等が届いていかない現状がある。
- ・地域ニーズの集約や共有をどのように行うか。
- ・サービス等につながっていないケースの支援について。ケースの掘り起しをどのようにしていくか。

○2 グループ・・・地域課題解決に関わる事項の協議

- ・親(養護者)の緊急時などにサポートしてもらえる資源がないか。
- ・地域の資源について情報をあまり持っていないため、そういったものがとりまとめているものがあると良いのではないか。
- ・障害特性の強いケースや身体に障害のあるケースの受け皿が地域に少なく、選択できないという現状を聞いている。人材育成の課題もあり、どうしていくか。
- ・窓口がどこになるのか分かりづらいといった声を聴くことがある。ワンストップの体制や支援機関間で連携が取れる体制があるとよいのではないか。
- ・住宅の課題。経済的な面でアパートを選ぶことができないことがある。
- ・当事者、家族の声を反映しにくい現状をどうしていくか。

【情報提供】

- ・ミライロIDについて。障害者手帳のスマホアプリ活用について周知。

○閉会挨拶:田中副部会長